

環境に関する取組調査ご協力をお願い

日ごろから市政運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

安城市では、環境の保全及び創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために、令和3年3月に「第2次安城市環境基本計画」を策定し、環境施策を進めてまいりました。策定から5年目となり、社会情勢や市の現状を把握し、より良い環境施策の推進のための改定を予定しています。

そこで、事業者の皆様の環境に関する取組などの状況をお伺いするために、市内の事業所から、無作為に400の事業所を選び、アンケート調査を実施することとしました。

このアンケート調査は、今後、市民・事業者の皆様と共に進める計画の基礎資料として活用させていただく重要な調査です。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、このアンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和7年5月
安城市長 三星 元人

回答期限：令和7年 月 日（）

【回答方法】

回答期限までに①又は②のどちらかの方法でご回答ください。

回答時間は、〇分程度です。

①WEBサイトから入力

- 右のQRコードを読み取っていただくか、「https:// 」を入力してWEBサイトにアクセスし、ご回答ください。
- **WEBでご回答いただいた方は、本調査票の郵送は不要です。**

QRコード

②調査票に記入

- 質問ごとに、あてはまる番号に○をつけてください。
- 同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送くださいますようお願いいたします。

【回答にあたって】

- アンケート結果は、統計的に処理し、アンケートの目的以外に利用することはありません。集計結果につきましては、第2次安城市環境基本計画改定版、市公式ウェブサイト等で公表させていただきます。

アンケートに関する問い合わせ先

安城市 環境都市推進課 環境政策係

〒446-8501 安城市桜町 18 番 23 号

受付時間 平日 8:30～17:15 (月 日まで)

電 話 : 0566-71-2280

F A X : 0566-76-1112

メール : kankyo@city.anjo.lg.jp

★この調査票は再生紙を使用しています。

問 1. «環境に対する取組について»

貴事業所では、より良い環境づくりに対して、普段どのようなことを行っていますか。以下の各項目について、それぞれ右の 1～5 のあてはまる番号に○をつけてください。

※貴社の業務内容や、施設・設備の事情により、あてはまる回答がない場合は、「5（あてはまらない）」に○をつけてください。

(1) 省エネルギー・節電について

質 問 項 目	実行して いる	実行していない			あてはま らない
		今後2年 以内に 取り組む	今後5年 以内に 取り組む	現在 予定して いない	
1. 店舗や事務室の冷暖房の温度を適正に保っている	1	2	3	4	5
2. クールビズ・ウォームビズを取り入れている	1	2	3	4	5
3. 不要な照明をこまめに消している	1	2	3	4	5
4. 不要な照明は間引きしている	1	2	3	4	5
5. 事務室では、離席時や昼休みに PC の電源を落としている	1	2	3	4	5
6. 建物は断熱や自然光の取り入れに工夫している	1	2	3	4	5
7. 照明や空調を効率よくするため、室内のレイアウトを工夫している	1	2	3	4	5
8. 窓ガラスに遮熱シートや断熱シートを貼っている	1	2	3	4	5
9. 夏にすだれやよしず、グリーンカーテンなどで日差しを避けてエアコンの負荷軽減をしている	1	2	3	4	5
10. 設備・機器を導入する際は、省エネルギー性能の高いものを選んでいる	1	2	3	4	5
11. 排気ガスの熱を予熱に利用するなど、廃熱の利用を促進している	1	2	3	4	5
12. 電気使用量等を記録して、使用抑制を呼びかけている	1	2	3	4	5
13. 再生可能エネルギーでつくられた電力※の割合が高い電力会社を選んで契約している	1	2	3	4	5

※ 再生可能エネルギーでつくられた電力：平成 28 年から、消費者が電力会社を自由に選べるようになりました。電力会社によって、電気をつくるときに使用するエネルギーの種類が異なります。電力使用量が同じ場合、石炭、天然ガスなどの化石燃料より、水力や太陽光などの再生可能エネルギーの割合が高い電力会社と契約する方が、温室効果ガス排出量が少なくなります。

(2) 社員の環境教育・行動について

質 問 項 目	実行して いる	実行していない			あてはま らない
		今後2年 以内に 取り組む	今後5年 以内に 取り組む	現在 予定して いない	
14. 周辺地域の美化活動を行っている	1	2	3	4	5
15. 徒歩や自転車による通勤を推奨している	1	2	3	4	5
16. 地域の清掃活動や環境イベントに参加している	1	2	3	4	5
17. 学校などの環境教育に社員を講師として派遣している	1	2	3	4	5
18. 社内誌、朝礼等により環境問題に関する情報を提供している	1	2	3	4	5
19. 社員に環境教育を実施している	1	2	3	4	5
20. 民間の環境団体と協力した環境活動をしている	1	2	3	4	5
21. 民間の環境団体を支援している	1	2	3	4	5

(3) 公害及び地球環境問題への対応について

質 問 項 目	実行して いる	実行していない			あてはま らない
		今後2年 以内に 取り組む	今後5年 以内に 取り組む	現在 予定して いない	
22. 大気汚染物質の排出抑制に努めている	1	2	3	4	5
23. 騒音の発生抑制に努めている	1	2	3	4	5
24. 水質汚染物質の排出抑制に努めている	1	2	3	4	5
25. 設備・機器の適切な維持管理に努めている	1	2	3	4	5
26. 事業所や敷地内の緑化を進めている	1	2	3	4	5
27. 堆肥の利用や農薬の削減に努めている	1	2	3	4	5
28. 雨水利用や中水※利用に努めている	1	2	3	4	5
29. 雨水浸透ますや透水性舗装を導入している	1	2	3	4	5
30. 二酸化炭素・メタン等の温室効果ガスの排出抑制に努めている	1	2	3	4	5
31. 環境負荷の少ないグリーン調達に取り組んでいる	1	2	3	4	5
32. フロンや代替フロンの使用抑制に努めている	1	2	3	4	5

※ 中水：水洗トイレ、冷却、冷房、散水等の用途向けに、産業排水等の再生水を利用するもので、水質が水道水より低い水のこと。

(4) 省資源・リサイクルについて

質 問 項 目	実行して いる	実行していない			あてはま らない
		今後2年 以内に 取り組む	今後5年 以内に 取り組む	現在 予定して いない	
33. 事務室から出る新聞やコピー用紙はリサイクルしている	1	2	3	4	5
34. 廃棄物は可能な限りリサイクルしている	1	2	3	4	5
35. 詰め替え可能な製品を優先的に調達している	1	2	3	4	5
36. 再生品を優先的に調達している	1	2	3	4	5
37. 自社の商品・製品の包装はなるべく簡素にしている	1	2	3	4	5
38. 調達品の包装はなるべく簡素にするよう納入業者に依頼している	1	2	3	4	5
39. 使用済みの製品をユーザーから回収し、リサイクルしている	1	2	3	4	5
40. 賞味期限・消費期限の迫った商品は、廃棄しないよう、販売方法を工夫している	1	2	3	4	5
41. 賞味期限・消費期限の迫った食品を、フードバンクなどに寄付している	1	2	3	4	5
42. 社員食堂では、食べ残しを減らすようメニューや配膳の量などを工夫している	1	2	3	4	5
43. 社員食堂の食材は、地元産のものを調達している	1	2	3	4	5

(5) 自動車の運用について

質 問 項 目	実行して いる	実行していない			あてはま らない
		今後2年 以内に 取り組む	今後5年 以内に 取り組む	現在 予定して いない	
44. 排出ガス規制適合車や天然ガス自動車等の低公害車を導入している	1	2	3	4	5
45. 車の使用を控え、公共交通機関や自転車を利用するようにしている	1	2	3	4	5
46. 停車中はエンジンを切る等のエコドライブをするようにしている	1	2	3	4	5
47. 車両のオイルや空気圧などをこまめに点検している	1	2	3	4	5
48. 遠距離・大量輸送は鉄道を利用している	1	2	3	4	5
49. 共同輸配送の実施等、輸送の合理化を行っている	1	2	3	4	5

問 2. «環境マネジメントシステムについて»

貴事業所では環境管理のための社内の制度（環境マネジメントシステム）を導入していますか。

次の 1～7 の中からあてはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。

1. エコアクション 21
2. ISO14001
3. ISO50001
4. 自社もしくはグループ会社の環境マネジメントシステム制度
(具体的に：_____)
5. その他の環境マネジメントシステム認証制度
(具体的に：_____)
6. 今後取得するつもりである
7. 取得する予定はない

問 3. «温室効果ガス排出量の把握について»

貴事業所では事業における温室効果ガス排出量について把握されていますか。次の中からあてはまるものを 1 つ 選び、その番号に○をつけてください。

1. 把握している
 2. 把握していない
- 1 を選んだ方は、下の枠線内の質問もお答えください。

○温室効果ガス排出量の削減目標を設定していますか。次の中からあてはまるものを 1 つ 選び、その番号に○をつけてください。

1. 設定している
(削減目標：_____)
2. 設定していない

問4 «再生可能エネルギー・省エネルギーについて»

貴事業所では再生可能エネルギー・省エネルギー設備を導入していますか。また今後導入する予定はありますか。以下の各項目について、それぞれ右の1～4のあてはまる番号に○をつけてください。

※テナントである、賃貸である等の理由で、導入したいものの実現が難しい場合は、「3（条件が揃えば導入したい）」に○をつけてください。

再生可能エネルギー ・省エネルギー設備	導入状況	導入している	導入を 予定している	導入条件が揃えば 導入したい	導入の 予定はない ・ 分からない
1. 太陽光発電		1	2	3	4
2. 太陽熱温水器		1	2	3	4
3. 高効率給湯器 (エコキュート・エコジョーズ・エコフィール等)		1	2	3	4
4. コージェネレーションシステム※1		1	2	3	4
5. クリーンエネルギー自動車 (ハイブリッド自動車・プラグインハイブリッド車・電気自動車・燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車等)		1	2	3	4
6. 電気自動車の充電設備		1	2	3	4
7. 電気自動車からの給電設備 (V2X)		1	2	3	4
8. 木質バイオマス燃料 (ペレットボイラ・薪ストーブ等)		1	2	3	4
9. 複層ガラスや断熱サッシ		1	2	3	4
10. 省エネ型照明 (LED照明・人感センサー・照度センサー等)		1	2	3	4
11. 地中熱ヒートポンプ		1	2	3	4
12. 光ダクト		1	2	3	4
13. 蓄電池		1	2	3	4
14. エネルギー管理システム (BEMS、FEMS等)		1	2	3	4
15. デマンド装置※2		1	2	3	4
16. eモニター※3		1	2	3	4
17. その他 ()		1	2	3	4

※1 コージェネレーションシステム：燃焼機関を用いて電気や熱（蒸気・温水）を同時に生産して供給するシステムです。

※2 デマンド装置：電力の使用量をリアルタイムで監視し、必要に応じて警報を出すので運用管理に役立ちます。

※3 eモニター：電力の検針を自動的に行う装置で、運用管理に役立ちます。

問 5. «生物多様性の保全について»

貴事業所では、生物多様性の保全について、どのような取り組みを行っていますか。次の 1～9 の中から、あてはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。

1. 周辺地域の生物に配慮し、緑地を確保したり、植栽に在来種を選んだりしている
2. 取り扱い商品や材料等の調達の際に、環境ラベルのある製品など生物多様性に配慮した製品を選んでいる
3. 里山保全や植林、外来生物駆除などの生物多様性保全の活動を支援している
4. 自社で植林などの生物多様性保全の活動を行っている
5. 自然環境や、生態系など生物多様性保全に関する法令の社員研修を行っている
6. 自然環境や、生態系など生物多様性保全に関する社外への環境教育や啓発活動を行っている
7. 生物多様性保全に関する取り組みを行っていない
8. その他（具体的に： _____）
9. わからない

問 6. «SDGs（持続可能な開発目標）について»

2015 年に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて 2016 年から 2030 年までの国際目標として、17 の目標が掲げられています。貴事業所では SDGs（持続可能な開発目標）に関する取り組みをされていますか。次の 1～4 の中からあてはまるものを1つ選び、その番号に○をつけてください。

- 1 を選んだ方は、下の枠線内の質問もお答えください。
1. 「SDGs」を知っている _____
 2. 「SDGs」は見聞きした程度で、詳しく知らない
 3. 「SDGs」を初めて知った
 4. その他（具体的に： _____）

↓ あてはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。

- | | |
|-----|-----------------------------|
| 1-① | SDGs について、社外への取り組みをすでに進めている |
| 1-② | SDGs について、社員を研修や勉強会に参加させている |
| 1-③ | SDGs について、取り組もうとし始めたところ |
| 1-④ | SDGs を知っているが、特に新たな対応は考えていない |

(案)

問 7. «市に対するご意見等»

安城市の環境施策について、何かご意見がありましたらご記入ください。

--

問 8. «貴事業所について»

貴事業所についてお伺いします。以下のそれぞれの質問について、あてはまるものを 1 つだけ 選び、その番号に○をつけてください。

※環境関連法令指定については、あてはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。

質 問	回 答
業 種	1. 建設業 2. 製造業 3. 電気・ガス・熱供給・水道業 4. 情報通信業 5. 運輸業、郵便業 6. 卸売業、小売業 7. 金融業、保険業 8. 不動産業、物品賃貸業 9. 学術研究、専門・技術サービス業 10. 宿泊業、飲食サービス業 11. 生活関連サービス業、娯楽業 12. 教育、学習支援業 13. 医療、福祉 14. その他 ()
従業員数	1. 9 人以下 2. 10 人～19 人 3. 20 人～29 人 4. 30 人～49 人 5. 50 人～99 人 6. 100 人～499 人 7. 500 人～999 人 8. 1,000 人以上
在所年数	1. 4 年以下 2. 5 年～9 年 3. 10 年～19 年 4. 20 年～29 年 5. 30 年以上
環境関連法令 指定について ^(注)	1. 大気汚染防止法に基づく特定工場・事業場 2. 水質汚濁防止法に基づく特定工場・事業場 3. 騒音規制法に基づく特定工場・事業場 4. 振動規制法に基づく特定工場・事業場 5. 県民の生活環境の保全等に関する条例に基づく指定工場・事業場 6. 第一種エネルギー管理指定工場（省エネ法） 7. 第二種エネルギー管理指定工場（省エネ法） 8. 愛知県地球温暖化対策推進条例に基づく特定事業者 9. 環境関連法令に基づく指定を受けていない 10. その他 ()

(注)この調査は、市内のすべての業種や規模の事業所を抽出の対象としています。したがって、環境関連法令とは無関係の事業所も抽出されています。貴事業所が環境関連法令に基づく指定を受けていない場合も本調査票に回答し、この設問には「9」をお選び下さるようお願いいたします。

以上です。調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。